



さくら市立氏家小学校 学校だより

2月号

氏小だより



大志ちゃん

令和7年2月17日発行

発行者 氏家小学校長

教育目標 よく考える子 なかよくする子 体をきたえる子 **すべての子どもが輝く学校**

★毎日の子どもたちの様子を氏小のホームページでご覧ください！QRコードは裏面に掲載しています★

令和6年度もあと1か月 ～進級に向けたまとめをしっかりと～

つい先日新年のあいさつをしたと思ったら、すでに今年度の残りの日々をかぞえるまですになりました。「1月は行く、2月は逃げる、3月は去る」とはよく言ったものです。2月3日には立春を迎え、日中の日差しは明るさを増しています。春がもうすぐやってくることを思うと、私たちの心もなんとなくワクワクしてきます。

この時期は、3月のゴールを見据えて学びの振り返りを大切にしていきたいと思います。6年生は卒業に、1～5年生は進級に向かって、各学年で様々な取組を行います。今年度も残り少なくなりましたが、宿題等は1年間の学習の振り返りが中心になっていくかと思います。児童が自信をもって次のステップに進めるよう、学習や生活のよい習慣形成に、ご協力をお願いします。

卒業する6年生に贈る授業 ～講師の先生の出前授業～

★助産師 相田先生「命の授業」 1月23日・24日★

毎年6年生全員が真剣な眼差しを向ける相田先生の授業です。お母さんの胎内で、針の穴ほどの大きさの受精卵が時間をかけて育ち、46億分の1の奇跡の確率で誕生することをドラマティックに話してくださいました。その大切な命が自分たちであることをあらためて認識し、両親や先祖への感謝を実感しました。児童は、胎内の心音や産声の音声を驚きの表情で聞き、3000グラムの赤ちゃん人形を大切に抱いていました。最後に、相田先生から「みんなの命は、求め、求められて生まれてきたもの。自分だけでなく隣の友達の命も同じく大切な命です。生きているだけで100点満点です。これからつらいこともあると思うけれど、自分の命が自然に終わるまで、絶対に生きぬいてほしい。」とメッセージをいただきました。児童は、相田先生の大切なメッセージを受け止めてくれたと思います。

★氏中スクールカウンセラー 尾崎先生「中学校生活に向けて」 2月6日★

4月から中学校に進学する6年生に向けて、尾崎スクールカウンセラーが中学校生活へのスムーズな橋渡しのため、講話と演習をしてくださいました。アンケート結果に見られる児童の不安や期待に対して、具体的に対処法や考え方を伝えていただきました。また、学校生活に慣れる時間は人それぞれなので心配しないでよいことや、一人で考えずに誰かに相談することなども話してください、児童は安心した様子でした。演習では、無人島に持って行きたい物が児童それぞれ異なることから、考え方や感じ方はみんな異なるため、自分も含め、それぞれの考えを尊重し合うことが大切であると知りました。4月からの生活で悩みに直面したら、この授業を思い出してほしいと思います。

★地区理科展覧会 1月25日～1月27日★

児童が夏休みに学習した理科学研究の展覧会が喜連川公民館で行われ、1～6年生の18作品が出品されました。時間をかけて課題解決を行い、読みごたえのある研究ばかりでした。作品は、南校舎の1階廊下に展示され、多くの児童が興味深く見ていました。保護者の皆様には児童の研究にご協力いただき、大変ありがとうございました。



★記録に挑戦！学級で長縄跳び★

昼休み後の氏小タイム（火・木）では、わくわく漢字タイム、体力アップタイム、クラス遊び、なかよしタイム（縦割り）、地区別児童会、教育相談、グリーンタイムなど様々な活動が行われています。現在、体力アップタイムではクラスごとの長縄跳びを実施しています。「当然、高学年が一番跳べるだろう」と思いがちですが、児童の発達段階や意欲を大切にするために、「はじめに跳べた回数からの伸び」を記録としています。これなら、児童は練習しただけ上達を実感できますし、どの学年も意欲をもって挑戦できます。児童同士で励まし合ったり、縄に入るタイミングを教えあったりする姿が見られ、友達同士楽しく関わる姿があちらこちらで見られ、嬉しくなります。



★PTA 授業参観 2月5日★

今年度最後となる、学年末PTAが行われました。多くの保護者のみなさんがお子さんの授業を参観してくださいました。児童は1年間で（学年によって異なります）1000～1500時間の学習を重ねてきました。保護者の皆様には、家庭学習などを通じて、たくさんご協力をいただきました。授業を見ていただいていたお子さんの成長をぜひお家で話題にいただき、児童の励みになるような言葉をかけていただけますと幸いです。

【授業内容】

| | | |
|--------|-------|-----------------------------------|
| 1年生 | 国語 | MIM（言葉の学習）に集中して取り組む姿が見られました。 |
| 2年生 | 国語 | 様々な漢字を組み合わせて熟語を作り、読んだり書いたりしました。 |
| 3年生 | 理科 | おもちゃを作る際に工夫した点をみんなしっかり紹介できました。 |
| 4年生 | 道徳 | 自分を支えてくれている人への感謝の気持ちをもつことができました。 |
| 5年生 | 学級活動 | SNSの正しい使い方をについて知り、今後の自分の課題を考えました。 |
| 6年生 | 算数 | 和算にふれ、算数・数学に関する興味を広げることができました。 |
| 6組～10組 | 自立活動他 | 学級ごとに、児童のめあてに合わせた学習を協力し合って行いました。 |



立春を過ぎると、太陽の明るさが一段階増します。まだ低い高度から、たくさん光が、校庭いっぱい降り注いでいます。形容すれば、線のように縦横無尽に降っていて、複雑な反射を引き起こしているのか、ひとときまばゆしく映ります。

時は二月。卒業進級まで一か月となり、カウントダウンはラストの二十を切ろうとしています。私はずっとそう感じていましたが、この時期の子どもたちは、やたらと学級の仲間と遊び出します。卒業やクラス替えにより、同じ仲間と出会うことは、もう二度とありません。けんかはあっても、縁あって、同じ教室で学んだ仲間。一緒にいられる残りの日々を惜しむかのように、大きな歓声が校庭に飛び交います。その歓声が、二月の光線と見事に交錯し、セピア色の景色を作り出しています。今風に言うところ、ずっと見ていたいほど「エモい」なんです。



校長室の窓から

立春の 光線交わる 校庭で

日々惜しむごとく 響く歓声

児童の日々の活動をぜひご覧ください。

下のQRコードから氏小のホームページにアクセスできます。

